

学生及び保護者の皆様

上天草看護専門学校
学校長 岸川 秀樹

夏期休暇中の行動について

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は現在も続いており、収束がいつになるかわからない状況です。夏期休暇中はオリンピックの開催やお盆の帰省等で人の動きが活発になると予想され、今後の感染拡大が懸念されます。

本校ではコロナワクチン接種は終了していますが、県外への移動等は自粛している状況です。

保護者の皆様におかれましては、学生が今後もより一層強い意識を持ち下記の感染予防対策を継続できますようご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 基本的な感染防止対策の徹底

- * 手洗い、手指消毒、マスク着用等
- * 3密を避ける（密閉空間・密集場所・密接場面）

2. 県外への移動または県外者との接触を極力控える。（帰省先を中心に考える）

- * 県外へやむを得ず移動する場合は、事前の報告と旅程表を提出する。
- * 「新型コロナウイルス感染症に対する対応【講義・実習】R3. 4.1」に準ずる。

3. 不要不急の外出を控える。

- * 医療機関への通院、食料・医薬品・生活必需品の買い出しを除く。

4. 会食を控える。

- * 特に感染対策が整っていない場での会食

5. その他

本人及び家族が濃厚接触者になった場合、又は本人及び家族が体調不良（発熱等）で受診し、PCR等の検査を受けた場合は、学校に連絡をしてください。

新型コロナウイルス感染症に対する対応【講義・実習】

I. 本人の体調不良がある場合

対応) 当校のフローチャートに沿って受診等する。

II. 本人の体調不良がない場合

1. やむを得ない理由で県外へ移動した場合

1) 感染拡大地域へ移動した(事前の届け出がある)

対応)・帰省後5日間は出席停止とし自宅待機する。

- ・出席停止5日目にLAMP法(またはPCR検査)を実施する。
- ・検査結果を担当へ連絡し、その後の指示を仰ぐ。
- ・寮生は、担任からの指示内容を寮担当教員へ知らせ、帰寮許可を得る。
- ・講義は自宅待機中にオンラインで受講する。担任に相談する。

2) 移動先は感染拡大地域でない(事前の届け出がある)

対応) 体温測定等の体調確認を継続し、講義・実習を行う。

3) 緊急のため、事前に届け出がなかった

対応) 担任は電話で学生の行動確認を行い、副学校長と担任で協議し、上記1) 2)に沿って対応する。

2. 無届で県外に移動した場合、またはレジャー等の理由でやむを得ないと認められない場合

対応)・移動先の感染状況にかかわらず、5日間の自宅待機(欠席扱い)とする。

- ・自宅待機5日目にLAMP法(またはPCR検査)を実施する。
- ・検査結果を担当へ連絡し、その後の指示を仰ぐ。
- ・寮生は、担任からの指示内容を寮担当教員へ知らせ、帰寮許可を得る。

3. 他県からの帰省等で、県外の人との接触があった場合

1) 帰省した家族等に体調不良がある場合

対応)・II 1. 1)に準じる。

2) 帰省した家族等の体調不良はない場合

①マスクを着用して接触していた場合

対応)・体温測定等の体調確認を継続し、講義を受ける。

②マスクを着用せずに接触していた場合(感染リスクの高まる『5つの場面』に該当)

対応)・II 1. 1)に準じる。